

「外国人早期適応研修カリキュラム」普及事業について

1 目的

新たに来日した外国人を受け入れる企業等が、受け入れた外国人従業員に対して、日常生活上の支援を円滑に実施するためのサポートツールとして、2019 年度に作成した「外国人早期適応研修カリキュラム」（以下、「カリキュラム」という。）を広く普及することにより、新たに来日した外国人が、生活者として地域に早期に適応し、地域における多文化共生の推進に寄与することを目的とする。

2 事業内容

(1) 普及検討会議の開催

本事業を統括し、各事業内容の検討や実施状況の確認、各企業の特性に応じたカリキュラム活用方法等を検討する会議を開催する。

- ・委員：6名（有識者、支援団体、外国人住民、監理団体等）
- ・開催回数：2回（6月・2月予定）

(2) 企業等におけるモデル実施及び取組モデルの発信

企業等に具体的な取組モデルを示すため、新たに来日した外国人を雇用する企業等においてカリキュラムをモデル的に実施し、(4)において新たに設置するポータルサイトで取組モデルとして紹介する。

- ・実施企業等：2団体（県内監理団体、インドネシアの送出国機関）

(3) カリキュラム活用人材育成セミナーの開催

企業内でカリキュラムを実施できる人材を育成するため、新たに来日した外国人を雇用する企業の生活指導員、監理団体・特定登録機関の職員等を対象にしたセミナーを開催する。また、セミナー受講者の実践例の中から好事例を2者取り上げ、(4)において新たに設置するポータルサイトで取組モデルとして紹介する。

- ・開催方法：オンライン（Zoom ミーティング）※オンデマンド配信も実施
- ・開催内容：< 1 日目 > 活用方法のレクチャー



< 実践期間 > 受講者が、カリキュラムを各企業において実践



< 2 日目 > 活用後のフォローアップ

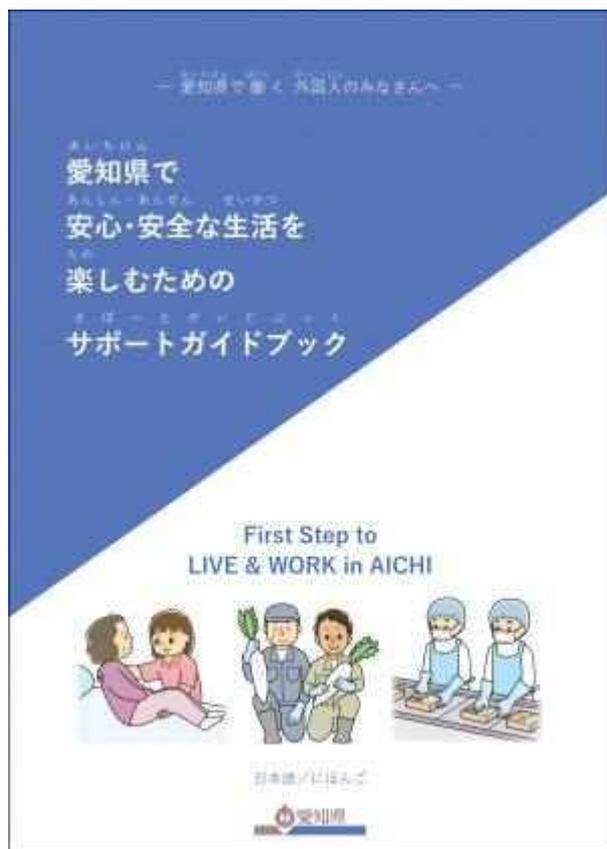
- ・受講者数：< 1 日目 > 56名（オンデマンド視聴 46名）
< 2 日目 > 50名（オンデマンド視聴 52名）
- ・参加企業・団体数：< 1 日目 > 47団体（オンデマンド視聴 41団体）
< 2 日目 > 42団体（オンデマンド視聴 46団体）

(4) ポータルサイトの設置及び情報発信

カリキュラムを実施するメリットを企業及び外国人の双方に対し分かりやすく示すために、カリキュラムの実施を促進する情報を一元的に集約するポータルサイトを設置し、情報発信を行う。

- ・サイト名：「ようこそ、愛知へ 愛知ではたらく・暮らす、はじめの一步」
- ・公開時期：2022年1月下旬予定
- ・対応言語：7言語（日本語、英語、ポルトガル語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、インドネシア語）※外国人向けページのみ多言語対応
- ・内 容：カリキュラムの「教材」「動画教材」「指導者マニュアル」の紹介
企業等の取組モデルの紹介（4事例）
外国人と共に働く上でのポイント紹介
外国人と受入れ側社員が一緒に参加できる地域イベントの発信
相談窓口の情報

外国人向け教材



指導者向けマニュアル

